◎春闘で民間賃上げ⇒最低賃金引上げ⇒4年連続公務員給与改善を
◎人員増と超勤縮減で、住民のためにしっかり仕事ができる職場を
◎安全で住み続けられる地域へ、自治体業務・公共サービスの拡充を

※年始の風景　1/4仕事始め早朝宣伝（新居浜・今治）　1/6旗びらき集会（松山）

《2017年》住民のためにシッカリ仕事ができる「人員・予算」を職場から要求しよう！

〔参考〕『愛媛新聞』１／８社説 「働かせ方改革 『長く、安く』を許さぬ実効策を」 抜粋要約

■「ニッポンの働き方・働かせ方」が、そろそろ限界に達しつつある。１人１人がゆとりを持って意欲や生産性を高められる労働環境を整えなければ、人材獲得もままならず、職場や社会はすさみ成長も望めない。「働き過ぎは必要悪」「非効率な残業も組織への忠誠心の表れ」といった根強い古い意識の改革に取り組むのは『経営者の当然の責務』である。働き方の見直しは、生き方の問題や社会のありようにもつながる。

【今治】「非正規保育士の処遇改善案」へ声集約。
【今 みんなが組合加入し、より良い制度にしよう！

今治市職保育部会は、11月保育課提案の「非正規保育士処遇改善」について、報告・意見交換会を３日間（12月13・15・16日）開催し、のべ49人が参加。処遇改善がよりよい制度で４月スタートできるよう「現場の声」を保育部会要求書にまとめ、１月保育課長懇談を行います。参加者から「改善はあきらめていたけど、今回の改善提案には驚いた。保育士を続けるか悩んでいたが、これで続けようと思った」「臨時満了のアルバイトが１年目の人と待遇が同じになるのはどうなのか。経験を考慮してほしい」「雇用期限撤廃で保育士として働き続けられる、良かった」「60歳まで働けるなら、育児休業や介護休暇があれば助かる」などの声が出されました。保育部会役員から「今回の改善案は、組合で職場の声を集め要求し続けた成果。子どもや保護者のために、現場の保育士が安心して働き続けられる環境が必要」「組合は意見を言える場所。すぐ改善は難しいけど、言わないと何も変わらない。現場の一人ひとりの生の声が職場環境や待遇を変えます」など訴え、参加した非正規の仲間に組合加入をよびかけました。

【新田保育】【朝日保育】保育学習会でお互いの保育観を共有
お疲れさま会で年末まで学習・交流！

新田保育園労組は12月16日『新制度と保育方針』学習会を開催し17人が参加。若い職員から「『子どもの活動はどこまでさせたらいいのか？子どもの要求をすべて受け止めるのか？』などの保育中の悩みに意見を聞かせてほしい」との声があり、みんなで積極的に話し合い、お互いの『保育観』が共有できる意義ある学習会になりました。

朝日保育園労組は12月23日『朝日子ども文化まつり』の夕方に組合員で集まって『１年間お疲れさま会』を開催。普段は顔をあわせると「保育や園の子どもの話」がほとんどですが、こうして仕事以外で集まると「各自の近況や家庭のこと」など、笑ったり共感しながら話ができ、同じ職場で働く仲間として心も一歩近づいたひと時となりました。「子どもたちのためにいい保育」めざしてがんばるぞ！

【医療介護評】『代休・振替休日の制度』ミニ学習
病院・施設の職場状況を交流

県本部医療介護評は12月10日「幹事会」を開催し６単組12人が参加。10月「愛媛労連キャラバン」での各自治体病院の懇談内容、11月６日県自治研集会「社会保障分科会」の様子について報告。次に『代休・振替休日の制度』のミニ学習会を実施。単組交流での職場での仕事の問題採用意見交換を行いました。また「管理職になると超勤手当がつかず、管理職手当となることで手取額が減少することになっているが対策はあるか？」と質問があり、各職場で同様の状況があることがわかったことから、次回幹事会でミニ学習『管理職と時間外労働』を実施することを決めました。

【現業評】住民と地域に必要な仕事とアピールし
正規採用の実現、技術継承へ前進を

県本部現業評議会は12月17日「定期大会」を開催し７単組21人が参加。最初に佐々木会長が「現場の声を組合に集め、職場環境改善も正規採用実現も前進させよう」とあいさつ。「住民生活を支え『地域に必要！なくなってはいけない仕事』と職場全体と地域にアピールすることで、現業職場を存続させ、正規採用を実現させる可能性が生まれてきます」などの「運動方針」提案。討論後、報告・議案を承認・採択し、新役員を選出。最後に杉之内副会長が「正規採用実現が共通の大きな目標、実現へコツコツ言い続けることが大切です」とあいさつし『団結がんばろう』で閉会しました。

《県公務員共闘会議》定期総会を開催
地域最賃と公務員給与の格差解消を！

12月14日、愛媛県公務員共闘会議（自治労連・県国公・県教組）の「定期総会」に26人が参加。まず杉本高さん（公務労組連絡会・自治労連本部）が『17春闘へ公務員労働者をめぐる情勢』として、①拡大する最低賃金と公務員給与の地域格差、②蔓延する長時間労働とメンタル不調（「滋賀県庁の新聞整道」など紹介）、③国家公務員の非常勤職員の勤務条件改善の動き「通勤手当・期末手当・退職手当の支給など」を講演し学習。その後の総会で「活動経過・会計決算」「活動方針案・会計予算案」「新役員」が承認されました。

自治労連愛媛
第 480 号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
j-ehime@sage.ocn.ne.jp
発行人　後藤 重人
編集人　村瀬 瑞恵
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

日　程

【１月】
14　青年部フットサル大会
14　愛媛労連青年部定期大会（大洲～15）
15　女性部第50回定期大会・記念レセプション（松山）
20　県政シンポジウム
26　自治労連中央委員会（東京～27）
28　愛媛労連中央委員会
29　いのち地域を守る集会・要請行動（東京～30）
【２月】
1　東予総支部代表者会議
4　青年部幹事会
4　非正規公共労働者全国交流集会（奈良～５）
4　都市職町村職部会全国交流集会（千葉～５）
11　労安メンタル学習会
11　**県本部2017中央委員会**
17　自治労連共済学校（香川～18）
18　医療介護評幹事会
18　自治体保育労働者全国交流集会（長野～19）
26　保育部会幹事会

【新居浜】恒例『愛彩会』多彩な企画で大人も子どもも楽しみました

新居浜市職労は12月11日、婦人部恒例の「愛彩会」を開催し、大人・子どもあわせて１１２人が参加。みんなでつくった『美味しい食事』はもちろんのこと、組合員さんからの発案で設置した『リユースコーナー』『ゲーム企画』『みきゃんとジャンケン大会』で盛り上がりました。さらに、今話題の『ポーセラーツ講座』や『カイロプラクティックコーナー』も好評で、とてもにぎやかな1日になりました。親睦を深め、来年の要求活動もがんばっていきたいと思います！

【西条】『クリスマスリースづくり』&『丹原産業祭り・綿菓子出店』

西条市職労青年部は12月2日テーマ別学習会として『クリスマスリースづくり』を実施し12人が参加。参加者から「思い思いのリースを制作し、クリスマスに向けて準備ができました」「先生にわかりやすく教えていただき、うまくできました」などの感想がありました。

12月4日、丹原産業祭りに『綿菓子屋さん』を出店し9人が参加。当日はあいにくの雨でしたが、たくさんのお客さんに来てもらい、１８７個も販売できました。参加者から「今後も地元で開催されるイベントを盛り上げていきたいです」と感想がありました。次回のイベントにもたくさんの参加を待っています。

【宇和島病】青年部交流会で楽しく交流　新年「スノボイベント」も相談

市立宇和島病院労組は12月10日「青年部交流会」を開催し7人が参加。少人数でしたが、普段話す機会が少ない他部署の方といろいろ話ができ楽しく交流できました。新年に企画中の『スノボイベント』についての話題も出て、今後の青年部の活動に向け弾みがつきました。

【大洲】支部結成2年。要求前進を組合加入につなげよう！

県自治体一般大洲支部は12月9日「忘年会」を行い11人が参加。門多支部長が「支部結成から2年、組合員が徐々に増えてきた。交渉を重ねることで要求の前進もあり、組合の必要性は、職場で徐々に認識されてきている。来年も粘り強く組合加入をがんばっていく」とあいさつ。参加者は思い思いに職場や家族のことを語り、「先月初孫ができた。今の賃金にもう少し加算があれば孫に何か買ってあげる余裕ができる」という報告もありました。来年の目標は「女性組合員を迎えること」とし、最後は『万歳三唱』で締めました。

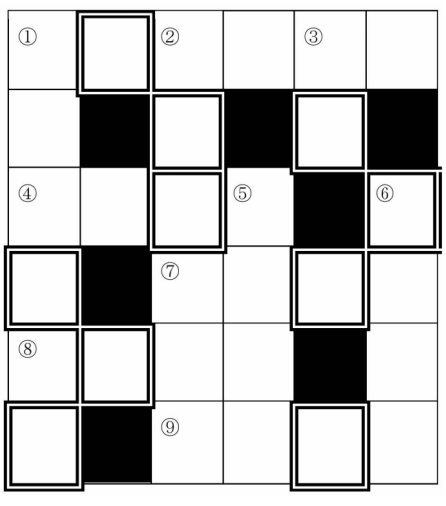
【伊予】『英語禁止パットパットゴルフ』&『懇親会』で交流しました

伊予市職労青年部は12月10日「スポーツ大会」を開催。青年部が入庁10年目以内の職員に声をかけて、家族連れも含め20人が参加しました。第1部は、砥部町内で『パットパットゴルフ』を実施。『英語禁止ルール』で対決し、盛り上がりました。第2部は、伊予市内の『居酒屋』で懇親会を開催。第1部で一番英語を喋ってしまった隅田さんの発声で乾杯し、食事をしながら懇親を深めました。

【内子社協】職場を越えて交流　全員景品ありの組合忘年会

県自治体一般労組ココロ分会（内子社協）は12月28日「組合忘年会」を行い約30人が参加。席をくじ引きで割り振り、同じ保育園同士で固まらず、普段あまり顔をあわすことがない職場の保育士や調理員どうしで交流できるようにして、仕事やプライベートの話で盛り上がりました。『ビンゴ大会』では、すぐにビンゴになる人、リーチは早かったけど最後までビンゴできない人、みんなが盛り上がりました。全員に景品が当たり、最後にみんなで景品の中身を確認しました。参加者からは「ビンゴで良いものが当たったので良かった」「みんなで交流できる場があるのは良いこと」「他の保育園の方とも久しぶりに会えた」などの声も聞かれました。ココロ分会は1月に執行委員会を開催し、今後のとりくみなども話しあいます。

マス目を埋め、二重枠の10文字で、「仕事と生活の調和」のための政策名にして下さい。



【ヨコのカギ】
①俳優、「キイハンター」など。
　関根勉のモノマネでも有名
④高い所から落ちる。飛行機が○○○○する
⑦人を引きつける強い魅力。○○○○モデル
⑧ヨーロッパ北西部の王国。首都アムステルダム
⑨♪三歩○○○○二歩下がる

【タテのカギ】
①使用者が組合員の賃金から組合費などを天引きし一括して労働組合に渡す制度
②海水魚。「生きている化石」ともいわれる
③閑さや○○にしみ入る蝉の声　芭蕉
⑤次々に送り出す。新手を○○○○
⑥過去から現在まで。これまで。
　○○○○一度も欠席したことがない

出題者　堀川孝行

■４７８号のパズルの答えは「コンドウマサヒコ」（近藤真彦）でした。正解は12通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

越智　紀幸（今治一般）
竹田　純子（宇和島）
山内　みか（西　条）
石丸千恵子（新居浜）
武田奈緒子（西　条）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係　〒７９０-０００３　松山市三番町８丁目10-２（ＦＡＸ、メールも可　1面題字下に記載）
【締切り】２月27日【発表】４８２号（３月号）

おたより ありがとう

■２０１７年こそは身軽に生きる！を目標に日々がんばりたいと思います。
（今治・白石）

■ボヤボヤしている間に1月は行き、2月は逃げて、3月は去ってしまいますね。ホント！
（新居浜・鎌田）

■最近は着物を着ることが少なくなりました。一生のうち何度かくらいです。貴重な成人式の振袖姿を楽しみに式典には顔を出してみようと思います。思わず笑顔になることでしょう。
（宇和島・竹田）

■11月に長女が無事、男の子を出産しました。母子共に元気でホッとしています。年末には里帰り。初孫に会いたいな～。
（西予・竹森）

■全国各地で地震が起きてる今日。この辺りももうそろそろ危ない？と危機感でいっぱいです。万が一に備えて、私は常備品をたくさん持ち出した い派、主人は全くの無頓着。いっぱい用意してる中から果たして役に立つものがあるかどうかは不明ですが、水やごはんは賞味期限切れてないのかな（汗）
（西条・武田）

■年末年始と言えば、寅さんと言われる時代があったなーと同い年の夫が言います。私も50歳を過ぎて後れ馳せながら、寅さん（男はつらいよ）マイブームです。
（西予・西崎）